



めあて 反比例について理解しよう。



教科書 P.124 を読み、下の□をうめなさい。

学習のポイント1

反比例を表す式

yがxの関数で、次のような式で表されるとき  
yはxに反比例する という。

$$y = \frac{a}{x}$$

反比例についても、定数aを **比例定数** という。

yがxに反比例するとき、xとyの積xyの値は一定で、 **比例定数** に等しい。



yがxに反比例するかどうか調べるには、教科書 P.125 例1を読んでみよう。

学習のポイント2

反比例  $y = \frac{a}{x}$  では、xの変域を負の数にひろげても、比例定数が負の数の場合でも、正の数の場合と同じ性質が成り立つ。

反比例  $y = \frac{a}{x}$  では、xの値が2倍、3倍、4倍、…になると、それにもなつて、yの値は、 $\frac{1}{2}$  倍、 $\frac{1}{3}$  倍、 $\frac{1}{4}$  倍、… になる。



教科書 P.127 例2と考え方を読みましょう。  
yがxに反比例するとき、1組のx, yの値から、yをxの式で表す問題です。

比例定数がわかれば、式で表せるね。



教科書 P.127 たしかめ2, 問5をやってみましょう。



たしかめ2 (解答)

$$y = \frac{16}{x}$$

問5 (解答)

$$(1) y = \frac{12}{x}$$

$$(2) y = \frac{1}{x}$$

